

< 報道発表資料 >

ZNW12ISD-MKT011

2012 年 7 月 10 日

図研ネットウェイブ株式会社

図研ネットウェイブ、ソフィア総合研究所が提供する月額制 SaaS 型 WAF/DDoS 対策サービス「Sophia Protective Shield」を提供開始

図研ネットウェイブ株式会社は、2012 年 7 月 10 日、ソフィア総合研究所株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役所長:杉本 太、URL:<http://sri.jp/>、以下「SRI」)が、NSFOCUS ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:任 形、URL: <http://www.nsfocus.com/jp/>、以下「NSFOCUS」)の製品を使用して共同開発した統合型セキュリティサービス “Sophia Protective Shield”(以下「SPS」)を国内販売代理店として提供開始することをお知らせ致します。

SPS は、月額制 SaaS 型で提供される低価格製品ながら、機能の豊富さと、各々の高機能性が大きな特徴です。まずは、Web アプリケーション保護に特化した高機能対策ソリューションである (1) WAF (※ Web application firewall) 機能、そして昨今話題となることが多いにもかかわらず、依然、非常に対策が困難と言われている (2) DDoS 攻撃対策機能 (※ 8 月提供開始予定)、更には本年 11 月を目途に機能追加される予定となっている (3) UTM 機能、と、他社の低価格帯製品を圧倒的に凌駕する複数の機能を備えるサービスです。

SPS は、ユーザー側に導入作業、運用作業の負荷がほとんどかからないことも特徴の一つです。SPS は、SRI のセキュリティ専門チームが、WAF/DDoS 対策における中国トップメーカー NSFOCUS の製品を使用して同社と共同開発を進めたものですが、SPS の初期設定、導入そしてサービス開始後の運用は、いずれも、この専門チームが基本的にはその全てを代行します。従来、WAF を導入するためにはユーザ自身が継続的な脆弱性評価テストや専門性の高いセキュリティノウハウの習得、高度な Web テクノロジーの知識が必要で、運用負荷が高い上、機器が高価なため導入が困難でした。しかし、SPS ではこれらのユーザの運用負荷や導入コストを軽減するだけでなく、運用開始後に増大するトラフィックにも帯域を変更するだけで対応ができるなど、変化する状況にも柔軟に対応できるサービスになっています。

※WAFとは、Web アプリケーション保護に特化した高機能ファイアウォールで、SQL インジェクションやクロスサイトスクリプティング、OS コマンドインジェクション等 Web アプリケーションの脆弱性を狙った攻撃に対し、これを防御するための機器、あるいはソフトウェアをいいます。

※DDoS とは、サーバなどのネットワークを構成する機器に対して複数のネットワークに分散する大量のコンピュータが膨大な数のアクセスを行い、通信路をあふれさせて機能を停止させてしまう攻撃のことです。昨今 DDoS の攻撃ツールは増加、統合の一途をたどり、官公庁や企業のサーバへの攻撃のニュースが後を絶ちません。この度提供を開始する SPS の根幹となる NSFOCUS の製品は最新の DDoS 攻撃ツールにも対応しており、業界最高レベルの保護能力と信頼性を提供しています。

SPS はこれまで図研ネットウェイブが提供してきた仮想基盤に対応した仮想 UTM「FortiGate 仮想アプライアンス」、ソフトウェアベースの L7 ロードバランサー「Stingray Traffic Manager」(旧: Zeus Load Balancer)と同様、ゲートウェイ セキュリティ ソリューションをリーズナブルに利用することが可能となり、「Web のセキュリティを高めたい企業ユーザーへ運用の負荷なしに最適な価格でサービスを開始できる」という大きなメリットをご提供します。

図研ネットウエイブでは「Stingray Traffic Manager」ならびに「FortiGate」の豊富な国内販売実績のノウハウを活用し、サービスの設計、導入から構築まで一貫したソリューションを提供しています。

【SPS の特徴】

■ 導入が容易

SPS の導入は、基本的には DNS の設定を変更するだけです。そうすれば、ユーザ様のサーバへは SPS のサービスを経由した安全なトラフィックだけが到達し、安全性が担保されます。ソフィア総合研究所は、大規模 EC サイトや動画配信サイトの開発・運営実績があり、元々、24 時間 365 日での監視・運用体制を専用の人員で揃えています。このサービスの初期設定、導入、運用は、このチームが基本的にはその全てを代行します。つまり、導入企業は、初期設定の簡単な手順書に従うことだけで、この専門チームへの運用までも委ねた、高機能セキュリティサービスを手にすることができるのです。

■ 低導入コストかつ月額定額制

サービス開始にあたりご使用になる帯域を選択いただき、初期費用と利用開始翌月から月々の定額料金をお支払いいただく新しい形のサービスです。サービスが不要になった時点でいつでも使用を停止することができます。ユーザ様は高価な WAF を購入する必要も、資産にする必要もありません。

■ 実績と信頼性の高いセキュリティ

WAF/DDoS 対策製品として中国の通信キャリアで多数の実績があり、中国国内シェア No.1 の NSFOCUS の製品を採用することで業界最高レベルの保護能力と信頼性を提供します。

■ 管理の容易性

WAF/DDoS 対策製品の運用管理を SRI が代行することで、ユーザ様の管理の負担を軽減します。また、証明書の利用、定期的なセキュリティレポートの提供もオプションサービスとして用意しています。

サービス提供開始にあたり、ソフィア総合研究所株式会社の代表取締役所長 杉本 太氏は次のように述べています。

「この度、NSFOCUS と協力し、図研ネットウエイブを通じて Sophia Protective Shield を提供開始できることを大変嬉しく思います。総合新聞や一般のニュースでもサイバー攻撃が連日のように報道される今、このようなサービスを開始することは社会的にも非常に意義のあることだと考えています。これを機に、今後エンタープライズの領域で WAF/DDoS の普及が進むことを期待します。」

NSFOCUS ジャパン株式会社の代表取締役社長 任 彤氏は次のように述べています。

「この度は Sophia Protective Shield の提供開始、誠にありがとうございます。

長年、ネットワークセキュリティ市場でビジネスを行ってきた弊社としても全力で支援・協力をさせていただく所存です。私たちは SRI、図研ネットウエイブと協力し、日々進化し続けるサイバー攻撃に対する信頼できるセキュリティ対策に対応していきます。」

【Sophia Protective Shield の提供形態】

利用トラフィックに応じたライセンスの月額定額制での提供です。

ご利用希望のユーザ様は図研ネットウエイブ 営業本部にご連絡ください。

以上

【図研ネットウェイブについて】

図研ネットウェイブは 2001 年、急速な発展とともに多様な課題を抱えるインターネット市場に独自のソリューションを展開するため、株式会社図研の出資により設立されました。2002 年よりフォーティネットのディストリビュータとして販売を開始し、累積で 20,000 台以上の機器販売実績があります。また、過去 6 回に渡って No.1 ディストリビュータ賞に輝いており、フォーティネット製品に精通した SE が導入から運用・サポートまで包括的な技術支援を提供しています。図研ネットウェイブでは、企業ネットワークにおける外部からの脅威、内部からの情報漏洩といった問題に対するネットワークセキュリティソリューションだけでなく、今後急速に進化する仮想化環境・ビッグデータ活用に最適なスケールアウトストレージやクラウドサービスにいたるまで、あらゆる企業ニーズに応えるべき「もっと速く、もっと安全に」をコーポレートメッセージとしてお客様に高いバリューの製品とプロフェッショナルサービスを提供します。詳細は <http://www.znw.co.jp> をご参照ください。

<製品についてのお問い合わせ>

図研ネットウェイブ株式会社

営業本部

Tel:045-473-6821 / FAX:045-473-1782

e-mail:info@znw.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ>

図研ネットウェイブ株式会社

マーケティング部

Tel : 045-473-6821 / FAX : 045-473-1782

e-mail : mktg@znw.co.jp